

街角クルマコーナーを作つて欲しい。

(新潟県／グンベルト雅)

若干のリニューアルというか、新企画を入れ込んだだけですけどね。街角にはトヨジを立たせます。

● 言うだけなら民主党と同じ!?

まだまだ暑さが続く毎日ですが、長野で35度以上になるなんてことは今までほとんどなかった。もう、はつきり言って夏は嫌いです! 長野で吹く風はカラッとしていて、山林が運ぶ涼しい感じがしたのに。この頃はアスファルトの粉が混じったようなモワ~とした風で気分が悪くなります。スーパー・エアコンの効きが悪いとか、何度も諦めて汗だくでドライブしているのでしょうか。オーナーたちちは不意の停止でどう対処しているのか気になりますね。JAFしかないのかねえ。交差点のど真ん中で止まってしまったり、高速道路の追い越し車線で止まってしまうとか…。オーナーの皆さん、心拍数が2倍にも3倍にも跳ね上がる経験はあるのだろうか? ※ところで、以前に初期の「ディアブロ」を買って維持できるか? のような企画はどうなったのでしょうか。エフロードさん、言うだけなら民主党と同じになってしまいますよ。あと、今月号はいらっしゃが載つてなくて寂しいぞ!

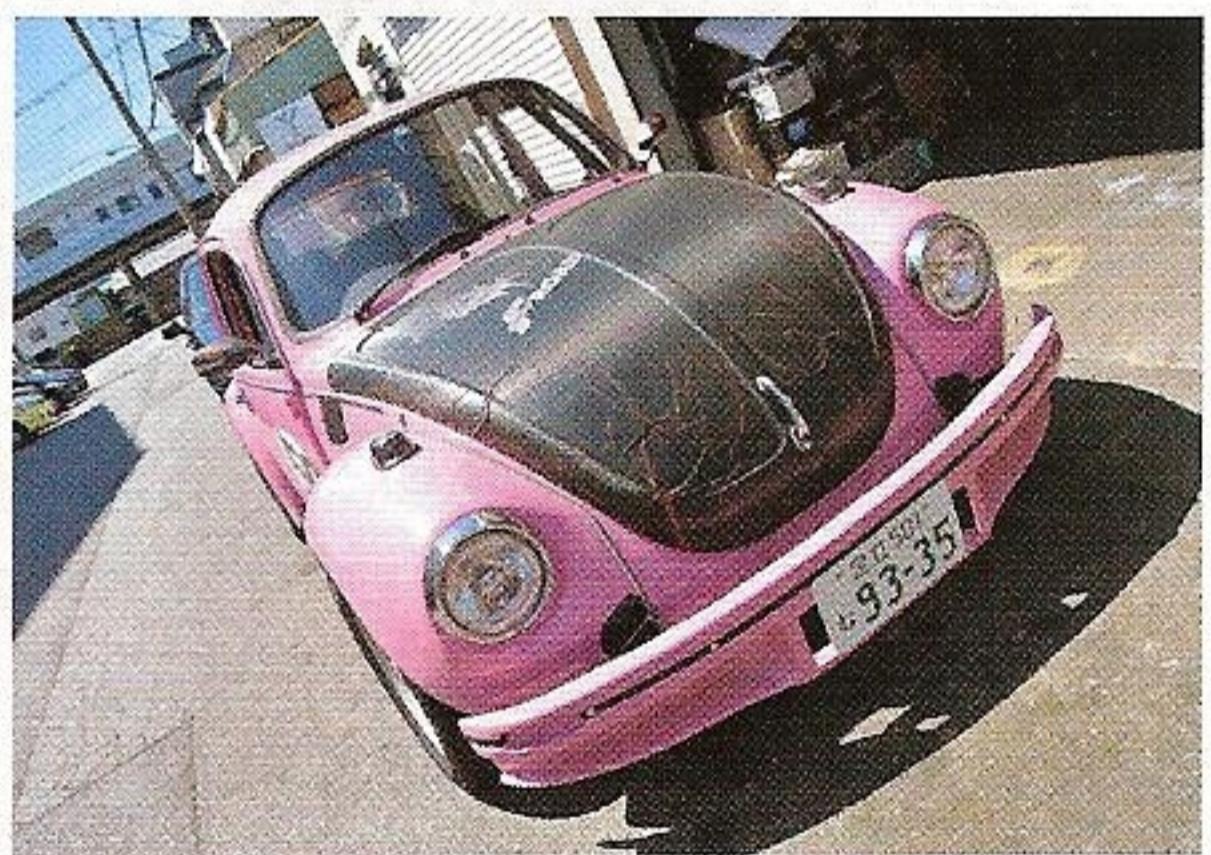
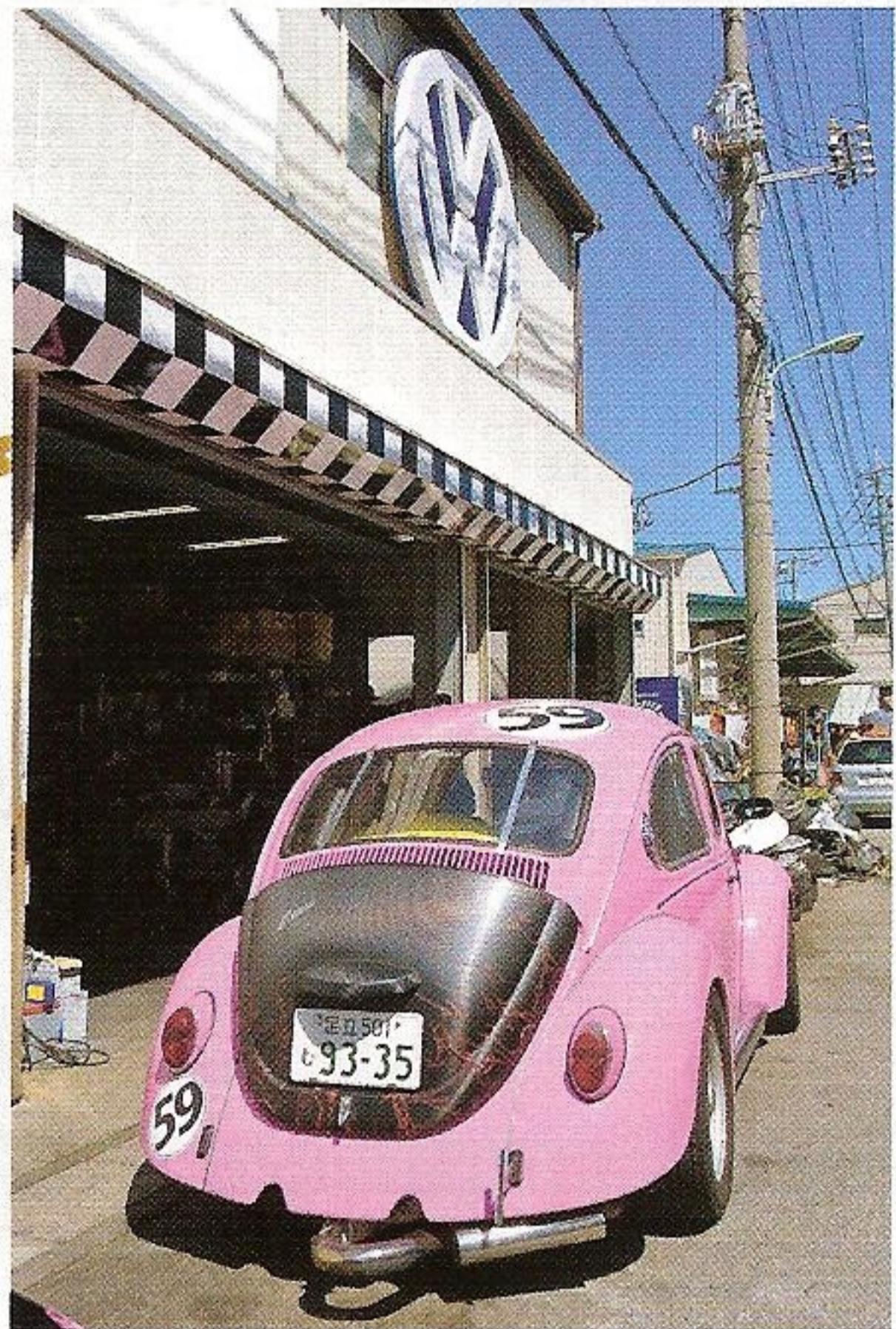
(長野県／テ斯塔ロッサ)

# F-ROAD ピンビープロジェクト・サードシーズン! SUPER-BEETLE PROJECT 3nd SEASON

## Vol.24

### ピンビープロジェクト終了…のはずが 急遽シーズン3として復活か!?

街乗り仕様として真夏の市街地へと飛び出したピンビー。  
取材に遊びに大活躍するはずだったのだが、  
街へ飛び出した2日後、なぜかBISへと舞い戻ってきました。  
何があった!? どうした!? シーズン3に突入か!?



通勤途中、炎天下での渋滞中に突然のエンジンストップ。急遽BISへ再入院となったピンビー。原因は一体なんだ? こうしてシーズン3の幕は開けた。

原因やその対策に関しては、写真のキャプションの方に書いたので、そちらをご覧ください。

また、今回はせっかく(?)BISにクルマを持ち込んだということで、ずっと先送りになっていたいくつかの作業を実施することにしました。以前にも書いた通り、ピンビーのメーターはポロのインパネを移植したときに変更されているため、本来なら設けられている機能が完全には再現できません。そのままではさすがにロードカーとして使うには不便なことが多いので、いくつかの機能を復活させることにしました。

ピンビー、まだまだ普通に街乗りいで心拍数上がりました。交差点、渋滞の中、真夜中、の3回。すべてピンビー。もう慣れっこです。初期ディアブロね、ごめんなさい。予算の都合がつかなくて。代わりに今月から964の

つい先日、最終回を宣言したばかりのピンビープロジェクトですが、その舌の根も乾かぬ内に再登場となりました。まあこんなに早く再登場しちゃうということは、『無事じゃない報せ』なんんですけどね(笑)。

事件はQ編集長が取材に行く途中で発生しました。突然エンジンがストールして、そのまま再始動できなくなってしまったのです。

症状としてはセルは回るけど初爆がまったく来ないというもので、状況から考えると燃料供給系か点火系、いずれかのトラブルであつたと思われましたが、とりあえずその場での応急処置で原因を究明することができなかつたため、急遽積載車でBISに運ばれることになりました。

リフレッシュ企画スタートです。  
綴じ方が変わったんですね。

# VERA TOTI'S EXP

背がある感じになつたんですね。上品になりました。本棚で目立つようになつてグッドです。いらっしゃる温泉巡りがカットされています。経費と時間が掛かり過ぎますのでボツになつても仕方ないかな…。意外とオッパイが大きいので楽しみだつたけど…。批判もあつたけど、「クルマの女神様」も隠れファンでした。もつたいないなあ。「いつか吉本からスカウトされるかもなあ」というほど面白かった森さん＆島下さんの試乗記漫才もいつの間にか消滅。残念。でも試乗コラムがあるからいいとするか。（くにちゃん）

■一日休止になつた企画が何本かあります、あくまでも休止ですから。復活希望のお便りが数枚舞い込めば、きっと必ず近いうちに蘇ります！

そんなに変わつてないですね

●エフ塔の皆さん、こんにちは。今月号からリニューアル、といつてもそんなに変わつてないですね（笑）。体裁はしつかりしていいかもですが、で、新連載のフェラーリ、ランボ、ポルシェですが、まあまあ面白いじゃないですか。デイアブロのふみちゃん、家の中でも靴を履いてるんですか？ 山根さんのお64、16万kmノントラブルって凄いです。キャラ男さんのピンクのビープロジェクト、お疲れさまでした。これからも何かあったときのピンビー情報を楽しみにしています。古Qさん壞さないよーに。（埼玉県／ピカソ）

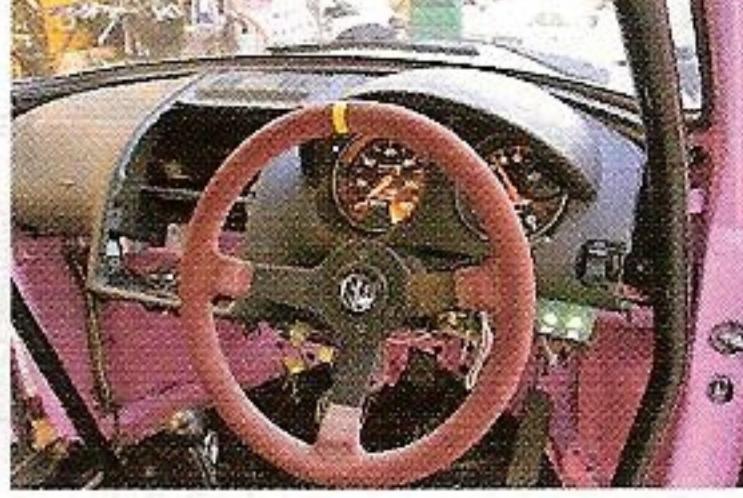
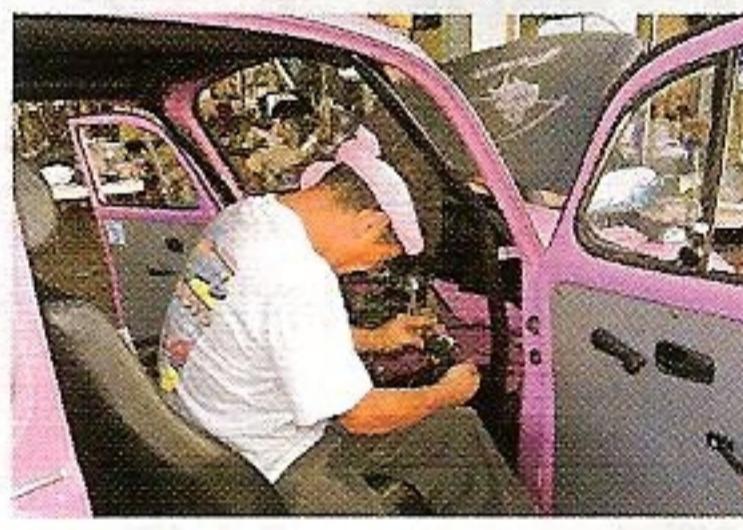
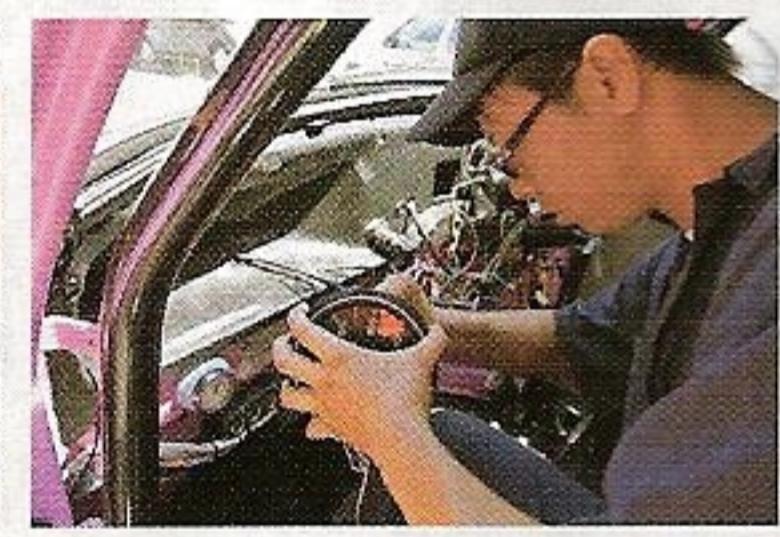
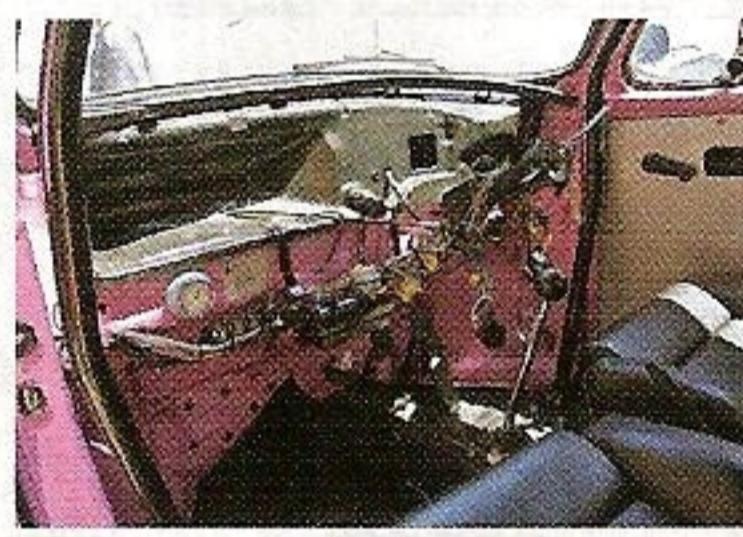
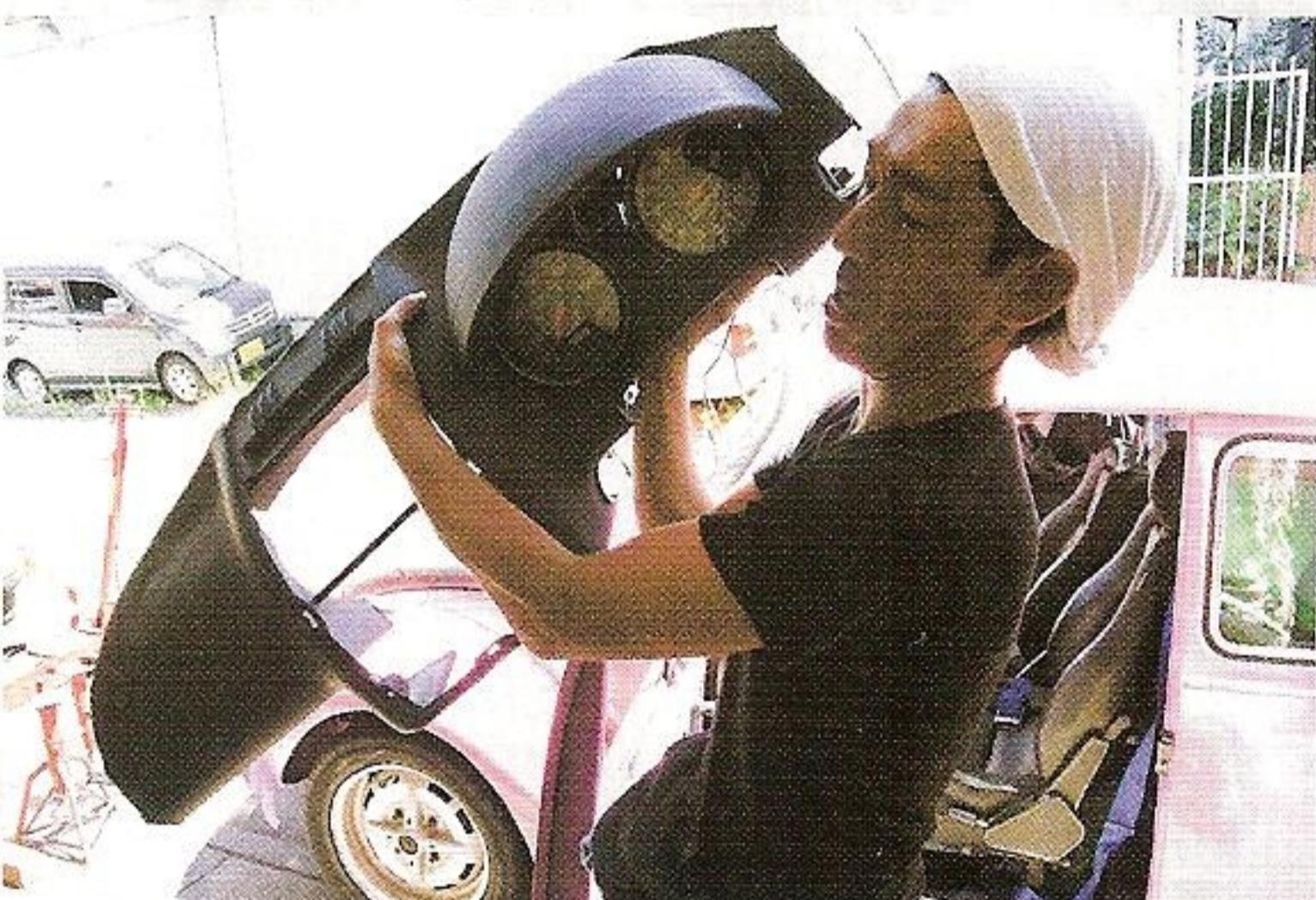
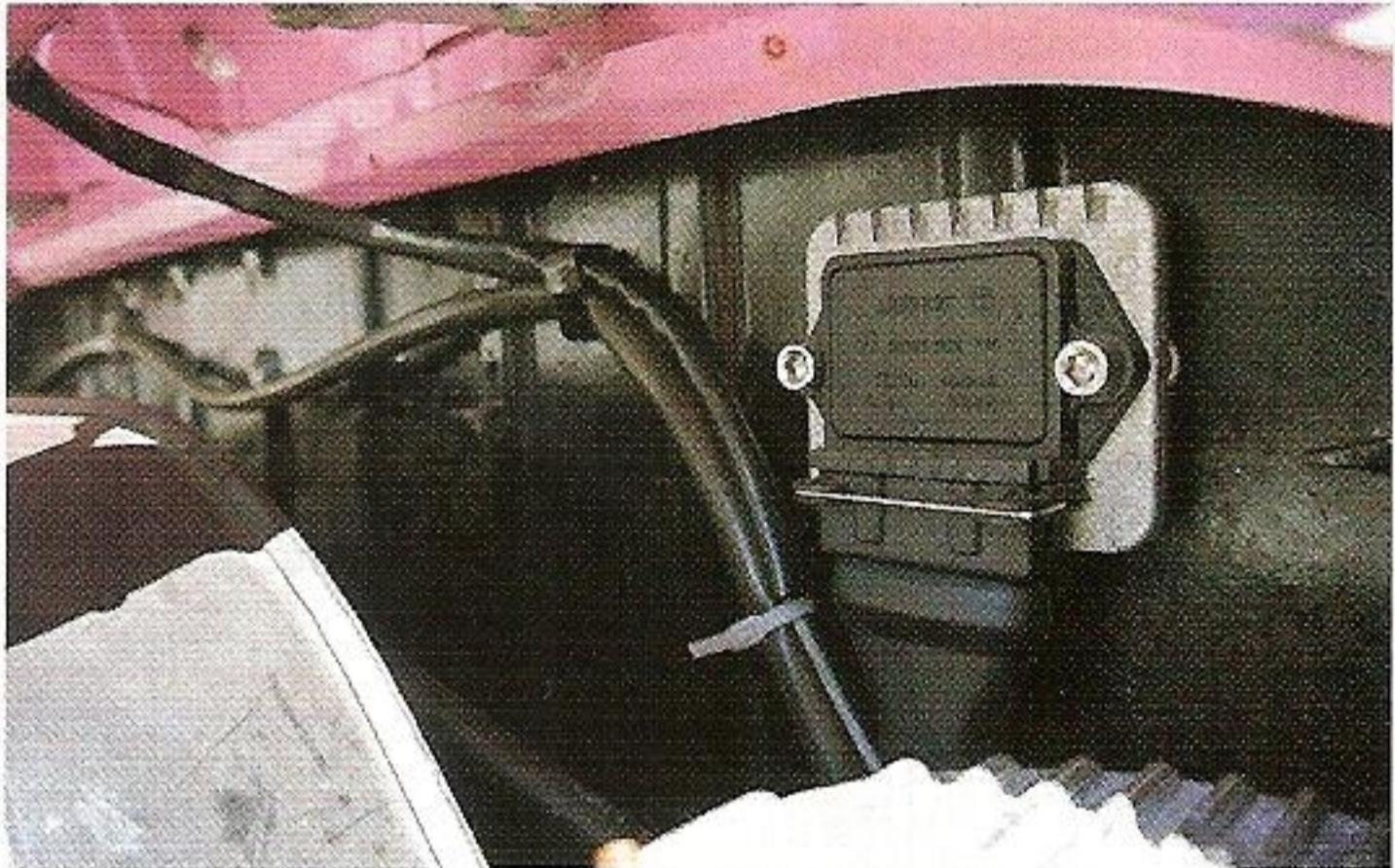
すでに今月号から復活しますが…。

西川氏の比較記事が面白かつた

●マクラーレンMP4-12Cの詳細

## 突然のエンジンストップ! 原因はガソリン漏れなのか!?

積載車でBISに持ち込まれたピンビーでしたが、なんとエンジンが掛かってしまいました。こういう再現性のないトラブルというのは困ります。パーコレーションが起るような状況ではなかったようですが、古Q編集長がプラグを被らせちゃって始動不能になることも考えられません。原因はやはり点火系なんだろうなあ。そこで今回はひと通り点検して、いちばん臭いイグナイターを交換することにしました。余談ですが、カメラマンの森口さんは普段から工具はもちろん、予備のイグニッションコイル、ポイント、コンデンサー、配線等を持ち歩いていて、以前に二人で銀座の路上で修理したことがありました（笑）。今まで行き倒れは一度もなし。全勝です。



### 安心ドライブのため 配線のやり直し

ご存じの通り、ピンビーにはポロのインパネを移植しているため、通常では使用できる機能のいくつかが使用できません。まあ古Q編集長なら別に平気だろうということで放置（？）していたものの、やはりある程度はちゃんとしておくことにしました。今回手を加えたのは、ちゃんと動かなかったスピードメーター、燃料計を動かすようにすることと、油圧警告灯、充電警告灯の装着です。ビートルにとって充電警告灯（チャージランプ）はかなり重要度の高い警告灯です。オルタネータが冷却ファンと同軸になっているので、この警告灯がベルト切れ警告灯の役目も果たしているからです。ベルト切れに気付かず走行すると、冷却不能＝エンジン焼き付きの原因となります。

文●半谷範一 撮影●森口信之  
取材協力●ベストインポートサービス（BIS）

tel:048-282-6119 http://www.vw-bis.co.jp